



「失敗と成功」

1学年主任 森本未知子

今回はみなさんに、ロシアの小説家、ドストエフスキイの言葉を紹介します。

「人生で一番大事なことは、失敗したらじっと歯をくいしばって我慢し、成功しても有頂天にならないことだ。」

希望を持って生きていっても、失敗することもあれば成功することもあります。例え失敗してもじっと耐え、希望を失わずにいてください。そうすれば、いつか必ず思いは成就します。また成功した時は、喜び自信はつけたとしても、有頂天にはならないでください。自分の力だけで成功を手にしたように錯覚しがちですが、様々な人たちのおかげで成功は導かれます。成功した時こそ感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。この1年間で経験した失敗も成功も全てを糧に、2年生に繋げてほしいと思います。

さあ、まずは学年末考査！1年の最後に成功体験を積めるよう、全力で取り組みましょう。努力をして掴んだ成功は、確実に自分の力となり自信となります。頑張れ！

「いつまでも、あると思うな時間と命」

1学年学年付 佐藤義晃

“1日は24時間”…どんなにお金持ちであろうと時間を買うことはできません。よく生徒から耳にする言葉があります。それは、「時間がないからできません」「いつか時間があるときに…」。そんな言葉を言っています

か？そんなことを言っていても、いくら待っても時間は増えませんし、そのうちに手をつけよう、いつか始めようと先延ばしにしていたら、永遠にやれないままです。今手にできることができるのは、現在ある時間だけです。時間に支配されるのではなく、時間を支配してください。

時間も命も絶対的な期限があるので、今できることは一生懸命やる。やりたいことは積極的にやる。先延ばしにしている人は、自分の時間をドンドン減らし、命を縮めているのと同じです。自分のためにドンドン時間を使ってください。

学年末考査 時間割

	1	国総現
2/22（月）	2	コミュ英I
2/24（水）	1	化学基礎
	2	保健・体育
2/25（木）	1	国総古
	2	数学A
2/26（金）	1	現代社会
	2	家庭基礎
3/1（月）	1	数学I
	2	英表I

<豆知識>

例年2月3日が節分でしたが、今年の節分は、1897年（明治30年）以来、124年ぶりに2月2日でした。もちろん、その理由は、地球が太陽を1周する時間が365日ぴったりではないから。次回は2025年2月2日が節分になります。

そもそも恵方巻はなぜ食べるのでしょうか？恵方巻には縁起の良い七福神にちなんで七種類の具を入れ、巻き込んだ福を逃がさぬよう丸ごと1本、恵方を向いて食べるとよいとされています。皆さんは無病息災を祈つて、南南東を向いて食べましたか？